

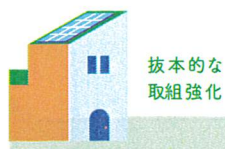
家選びに、「省エネ性能」という視点を。



2050年カーボンニュートラルに向けた取り組み

2030年
新築について、ZEH・ZEB*水準の省エネ性能の確保を目指す

2050年
既存の物件も含め、ZEH・ZEB水準の省エネ性能の確保を目指す



※ ZEH・ZEB (ネットゼロ・エネルギー・ハウス/ビル)

家は、省エネ性能があたりまえ。
そんな未来が、すぐそこまで。

日本では今後、住宅の省エネ対策の義務付け・段階的な基準引上げが予定されています。これに先立ち、2024年4月より、住宅の販売・賃貸広告に、「省エネ性能ラベル」が表示され、省エネ・断熱のレベルが一目で分かるようになります。

Q. 住宅の省エネ性能が高いと、どんなメリットがあるの？

A. 「快適性向上」「光熱費削減」など多くのメリットが得られます！



一年中快適！

省エネ住宅は高断熱・高気密だから、室温が常に快適。夏は涼しく、冬は暖かく過ごすことができます。



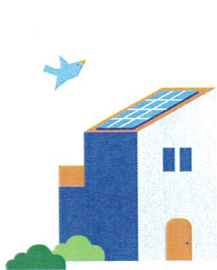
光熱費削減に貢献

冷暖房効率がアップし、光熱費削減に貢献します。太陽光パネルを設置すれば、さらなる削減も期待できます。



体への負担が低減

部屋ごとの温度差が少なくなるため、風邪や熱中症、ヒートショックなどのリスクが抑えられます。



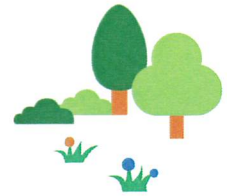
掃除がラク！

結露が発生しにくくなるため、掃除がラクに。また、カビやダニの発生も抑えます。



睡眠の質がアップ

寝室内の温度がいつも快適になることで、睡眠の質の向上が期待できるようになります。



Q. 「省エネ性能ラベル」には何が書かれているの？

A. 住宅の省エネ性能や、省エネ水準の達成度が記されています。

① エネルギー消費性能

星のマークが増えるほど、省エネ性能が高いことを示しています。

② 断熱性能

家のマークが増えるほど、断熱性能が高いことを示しています。

③ 目安光熱費※

年間にかかる光熱費の目安を記載しています。



物件サイト等でラベルをCheck!

※目安光熱費は任意項目です。

※本チラシの省エネ性能ラベルはイメージとなります

第三者評価 BELS (ベルス)

第三者機関が、その住宅のエネルギー消費性能や断熱性能を評価・表示する制度であり、第三者機関の審査を受けた後に評価書等が交付されます。

ZEH (ゼッチ) 水準

2030年以降の新築住宅がめざす省エネ性能の水準(予定)であり、エネルギー消費性能が星3つ、かつ断熱性能が5以上の場合に達成となり、チェックマークがつきます。

ネット・ゼロ・エネルギー※

ZEH水準を達成したうえで、太陽光発電の売電分も含めて、年間のエネルギー収支が一定の基準以下となる場合に達成となり、チェックマークがつきます。

※「ネット・ゼロ・エネルギー」は第三者評価時に表示される項目です。



建築物の
省エネ性能表示制度に
ついて【国土交通省】



BELSについて
【(一社)住宅性能評価・
表示協会】

本チラシの掲載情報は2023年9月時点での情報です。記載内容は変更する場合がございます。最新の情報につきましては国土交通省のwebサイトをご確認ください。
編集協力 国土交通省住宅局参事官(建築企画担当)付 / 発行 一般社団法人 住宅性能評価・表示協会